

事業実施報告書

法人名 特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー

事業名	動物愛護センターに收容された犬を保護・一時飼養し、終生飼養家庭につなげる保護犬譲渡会事業						
助成事業の種類	(1) SDGs 推進事業 (地球)						
1. 事業の目的	動物愛護センターなどに收容され、殺処分される犬を減らすべく、埼玉県動物指導センターをはじめ、茨城、千葉、東京などの地域の動物愛護センターから收容犬を引き出し、1~6 か月程度の一時飼養にて体と心をケアしたのち、譲渡会にて終生飼養希望の家庭と面談の場を設け、成立したら一般家庭へ譲渡をする活動を行います。同時に譲渡会の場を通じてこうした身の回りの命に触れあってもらい、多様な動物の命を守ることもそのものの啓もう活動を通じ、地球規模での生物多様性の考えの基礎をつくることに貢献するために本事業に取り組みました。						
2. 事業で取り組んだ地域や社会の課題	動物愛護センターなどに收容される犬の数は全国で 27,000 頭を超え、4,000 頭以上が殺処分されています。その理由は「生まれてしまったから」「年を取った」「病気になった」「飼えなくなった」など人間の一方的な理由によるものがほとんどです。家族なら、人間のこどもなら同じ理由で捨てるということはしないのに、犬というだけで命が軽んじられている現状がまだ解消されていません。身の回りにある生き物の命を大切に思うことは、地球規模での生物多様性の考えの基礎となるものだと考え、譲渡会場での保護犬を説明したパンフレットやリーフレットを配布し啓もう活動を行います。						
3. 取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	<p>令和4年7月1日以降、動物愛護センター等からの引き出しを開始。医療ケアなどを施したのち、11月20日(日)に譲渡会を開催しました。1月3日に終生飼養家庭へのお届けを完了しました。</p> <table border="1" data-bbox="475 1697 1396 2024"> <thead> <tr> <th data-bbox="475 1697 710 1749">時期</th> <th data-bbox="718 1697 1396 1749">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="475 1760 710 1989">7月~11月</td> <td data-bbox="718 1760 1396 1989"> <ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護センター から收容犬を引き出し ・一時飼養者宅へ搬送、病院にて検査・治療等 ・保護犬のトリミング実施 ・ブログ等 SNS にて日々の様子を一時飼養者が 公開 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 2000 710 2024">8月~10月</td> <td data-bbox="718 2000 1396 2024">個別お見合い</td> </tr> </tbody> </table>	時期	内容	7月~11月	<ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護センター から收容犬を引き出し ・一時飼養者宅へ搬送、病院にて検査・治療等 ・保護犬のトリミング実施 ・ブログ等 SNS にて日々の様子を一時飼養者が 公開 	8月~10月	個別お見合い
時期	内容						
7月~11月	<ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護センター から收容犬を引き出し ・一時飼養者宅へ搬送、病院にて検査・治療等 ・保護犬のトリミング実施 ・ブログ等 SNS にて日々の様子を一時飼養者が 公開 						
8月~10月	個別お見合い						

11月11日、16日	・公式ブログにて11月度譲渡会の案内を広報 ・預かりスタッフブログにて11月度譲渡会の案内を広報
11月20日	譲渡会開催 本資料 p4 に写真添付 ・日時 11月20日 11時～14時 ・会場 ペットステーション WAN (三郷市三郷2-11-15) ・告知 11月11日、11月16日付公式ブログ、SNSにて開催告知・集客 ・参加者 35組71名(・成果 2頭のトライアルが決定し、12月以降、終生飼養のご家族宅にお届け)
11月26日	終生飼養宅へのお届け搬送(1頭目)
11月30日	公式ブログにて広報活動(譲渡会報告)を実施
1月3日	終生飼養宅へのお届け搬送(2頭目)

○成果

- ・11月譲渡会 2頭のトライアルが決定
その他個別お見合いなどを通じ8月～11月で計17頭が正式譲渡となっています。
- ・譲渡会参加の35組71名様に、保護犬を説明した「アグリリーフレット」「あるいぬのおはなし」を配布し啓もう活動実施

広報実績について

- ・11月譲渡会開催の広報
11月11日、16日 公式ブログと預かりスタッフブログにて告知活動を実施
- ・11月譲渡会報告の広報
11月30日 公式ブログと預かりスタッフブログにて告知活動を実施
その中で本助成金制度について広報を実施。

URL 以下参

<https://ameblo.jp/aguriinuneko/entry-12777016185.html>

[2022 11月譲渡会報告 | アグリドッグレスキュー \(ameblo.jp\)](https://ameblo.jp/aguriinuneko/entry-12777016185.html)

<p>4. 事業実施により達成した成果の具体的な内容</p>	<p>7月以降のレスキュー活動、一時飼養を経て、以下の通り終生飼養家庭へお届けすることができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・譲渡成立 <p>8月度 8頭 9月度 1頭 10月度 8頭 11月度 2頭</p>
<p>5. 費用面での工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アグリブログを通じたペットシートなどの消耗品の寄付の呼びかけの実施 ・トリミング犬種を除いては家庭でお風呂に入れるなどの方法で、費用を工面 ・譲渡会場での募金箱の設置
<p>6. 地域社会への還元について</p>	<p>譲渡会場での35組71名様に、保護犬を説明した「アグリリーフレット」「あるいぬのおはなし」を配布し啓もう活動を行い、殺処分の現状や終生飼養の大切さをお伝えしました。</p>
<p>7. 来年度以降どう事業を継続し発展させていくか</p>	<p>保護犬の認知が高まり、殺処分される犬の頭数は減りつつありますが、中型犬雑種やシニア犬、病気の犬は引き取り手が見つかりにくいのが実情です。アグリドッグレスキューはこうした犬たちも積極的に引き出し、適切な医療を受けさせていきたいと考えています。</p> <p>引き出し後の医療処置や一時飼養には医療費、フード代など経費の掛かる活動のため、より一層啓もうや広報活動実施を目的に、令和4年度から広報・渉外担当を置き、アグリの活動を紹介する資料の作成や企業等への支援協力依頼を進めています。またメディアリレーションもスタートし、次年度以降も継続的にコミュニケーションを深めていくことで、多くの方に保護犬やアグリの団体を知っていただき、ご寄付が集まる基盤を整えていく予定です。</p>

【参考】11 月度譲渡会風景

